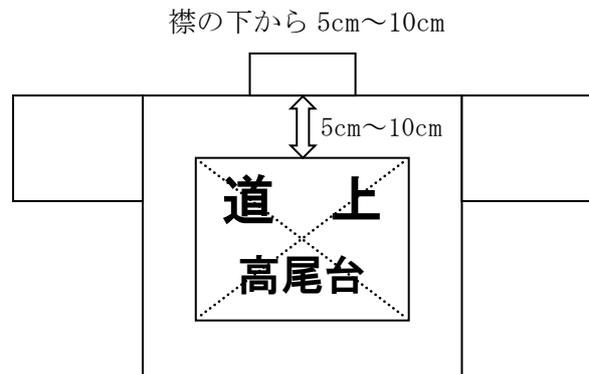
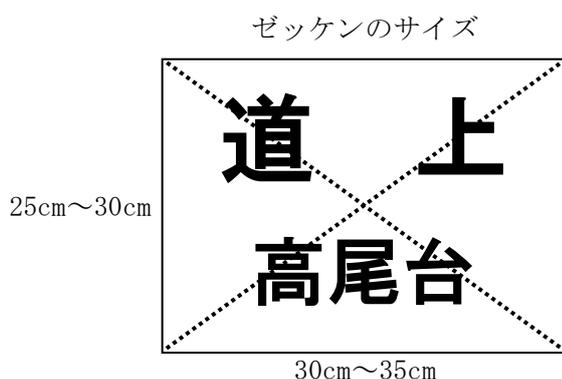


第61回 石川県中学校柔道大会

- 1 主催 石川県中学校体育連盟 石川県教育委員会
石川県柔道連盟 金沢市教育委員会
- 2 主管 石川県中体連柔道部 加賀地区中学校体育連盟
金沢市中学校体育連盟 金沢市柔道協会
- 3 期 日 平成30年7月14日(土) 開場時刻 午前8:00 開会式 午前9:30
試合開始 午前9:50 男女団体戦
7月15日(日) 試合開始 午前9:40 男女個人戦
- 4 会場 石川県立武道館 〒920-0811 金沢市小坂町西8-3 TEL 076-251-5721
- 5 競技種目 男女団体戦、男子8階級、女子8階級の個人戦
- 6 競技規則

- 国際柔道連盟試合審判規定を適用する。ならびに、国内における「少年大会特別規定」による。
申し合わせ事項は全国大会の申し合わせ事項に準ずる。
- 試合時間は団体戦、個人戦とも3分とする。
- 団体戦は、男子1チーム5人制、女子1チーム3人制により試合を行う。
- 団体戦のチームの編成は、体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても、同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。
- 団体戦の勝敗は、次の順によって決定する。
 - ア、チーム間の勝ち数による。
 - イ、勝ち数が同じときは、内容により決定する。なお、優劣の成り立ちは以下のようなになる。
「一本」＝「反則勝ち」>「技有」>「僅差」(「僅差」とは「指導」差が2以上あった場合)
 - ウ、内容も同じときは、代表選手を任意に選出して3分間の代表戦を行う。判定の基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で決着がつかない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)によって勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。
- 団体戦の個々の試合における勝敗決定方法は、内容順を「一本」＝「反則勝ち」、「技あり」、「僅差」(「僅差」とは「指導」差が2以上あった場合)の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
- 個人戦の勝敗決定方法は、「一本」＝「反則勝ち」、「技有」もしくは「僅差」とする。規定試合時間が終了した時点でスコアが同等か「指導」差1の場合、時間無制限によるゴールデンスコア方式により勝敗を決する。
- 個人戦の補欠は認めない。
- 公益財団法人全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣・下穿き・帯)を着用すること。全柔連認証ラベル(赤色)またはIJF公認マーク(赤色)が付いた柔道衣とする。尚、女子の黒帯は男子同様に白線の入っていない帯に統一する。
- 柔道衣背面中央にゼッケンを付ける。また、下穿き、袖の長さ、帯の長さ等に注意すること。



7 試合方法

(団体戦)(男子・女子)

1) トーナメント戦により優勝を定める。

(個人戦)(男子・女子)

2) 各階級でトーナメント戦によりそれぞれの優勝を定める。(参加人数によりリーグ戦もあり得る)

3) 同一校の選手は1/2、3人以上の場合は1/4ブロックに属しない。

8 参加規定

1) 団体戦 ① 自由参加で1校1チーム。但しブロック大会に申込みをしていない学校は出場できない。

② 男子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内とする。

③ 女子チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内とする。

④ 男子は3名以上、女子は2名以上の選手で申込みできるが、男子は5名、女子は3名に満たない場合においては、後ろ詰めとする。

2) 個人戦 ① 各校より(男子)

ア、50 kg級 イ、55 kg級 ウ、60 kg級 エ、66 kg級 1名以内

オ、73 kg級 カ、81 kg級 キ、90 kg級 ク、90 kg超級 (学校代表枠)

② 各校より(女子)

ア、40 kg級 イ、44 kg級 ウ、48 kg級 エ、52 kg級 人数制限なし

オ、57 kg級 カ、63 kg級 キ、70 kg級 ク、70 kg超級

③ 男子については、ブロック大会の各階級でベスト8の選手は上記学校代表枠とは別に出場権が与えられる。但し、ブロック大会で8人以下の階級の場合はベスト4の選手に出場権が与えられる。(階級変更可)

2) 個人戦 ④ ブロック大会に出場していない選手は出場できない。但し、ケガ等で出場できなかった3年生及び県強化指定選手(但しブロック大会に申込みをしている場合に限る)はこの限りではない。

3) 監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員は確認書に必要事項を記入し、中体連事務局に参加申込み時に提出する。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた者とし、コーチ承認書に必要事項を記入し、中体連事務局に参加申込み時に提出する。但し、当該校以外の中学校教職員は外部指導者(コーチ)にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者(コーチ)にはなれない。

9 参加申込

1) 参加校は、申込用紙1通をメールで6月20日(水)17時までに専門委員長宛に必ず送信すること。

2) 宛先 金沢市立高尾台中学校 道上寛之 (TEL 076-298-6931 アドレス michigami.japan@yahoo.co.jp)

3) 参加校は、参加申込書に参加料を添えて各郡市中体連事務局へ期日までに提出する。

4) 各郡事事務局は、参加申込書と参加料を取りまとめて、県中体連事務局へ期日までに提出する。

10 参加料 参加登録選手1名につき700円とする。

11 表彰 団体、個人とも3位までを表彰する。

団体1位(男子優勝旗、女子カップ)・2位(男子カップ)、個人各階級1位(カップ)

12 北信越大会・全国大会の出場について

団体上位2チーム、個人各階級上位4名は北信越大会の出場権を得る。

団体上位1チーム、個人各階級上位1名は全国大会の出場権を得る。

13 その他

1) 計量 第1日目 団体戦(8:15~8:45)

第2日目 個人戦 非公式計量(8:10~8:40) 公式計量(8:40~9:10)

2) 監督、審判打ち合わせ 第1日目 9:00~ 第2日目 9:20~

3) 参考のため、全選手の身長、体重、段級位を記入すること。

4) 計量は規定通りに行く。

① 団体戦では下穿きを着衣する。個人戦では下穿きを脱ぐことはかまわない。

② 計量は0.1kgの位まで計測し、団体戦で同体重の場合は登録の通りのオーダーとする。また、交代する選手が既に登録している選手と同体重の場合は、監督判断で交代する選手の順番を選択し、入れ替えることができる。

③ 個人戦の公式計量は再計量を一切認めず、1回のみとする。

5) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。Tシャツのマーキングについては、公益財団法人全日本柔道連盟が定める規程に準ずる。

6) 女子は、襟に髪の毛がかからないようにゴムで結ぶ。

14 北信越・全国大会に出場した学校は、補助金支給のため大会出場報告書を提出すること。(巻末綴込み)